

第 6 章 ファームウェアのアップデート

MPC-2000 のファームウェアは機能追加、バグフィクスの目的で適宜アップデートされています。ファームウェアデータは弊社 web サイトに公開されていますので、必要に応じてアップデートしてください。

6-1 アップデートデータ

アップデートは FTMW の起動画面の中の "SYSLD2000/2100" を用います。

このボタンを押すと、sysld2k.exe というアップデート専用のソフトウェアが起動されます。

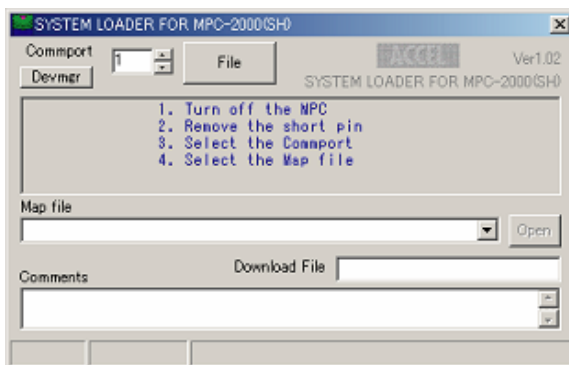
ダウンロードしたファームウェアのデータは、ZIP ファイルとなっており、展開すると以下の 3 つのフォルダが表れます (機種種の追加によって増減あり)。機種種に応じて、以下のいずれかのフォルダのデータを用います。

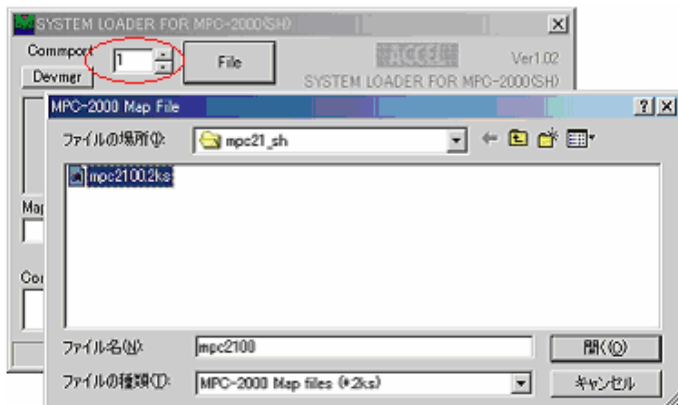
MPC-2000 なら②、MPC-1000 なら①です。

mpc10_sh	① mpc-1000(SH) 用データ フォルダ	
	mpc1000.s	システムデータ
	mpc1K_sh.2ks	マップファイル
mpc20_sh	② MPC-2000(SH) 用データ フォルダ	
	mpc2000.s	システムデータ
	mpc2k_sh.2ks	マップファイル
mpc21_sh	③ MPC-2100(SH) 用データ フォルダ	
	mpc2100.s	システムデータ
	mpc2100.2ks	マップファイル

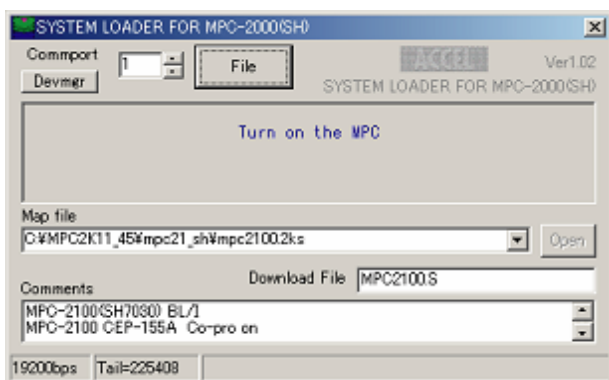
6-2 アップデート手順

1. MPC の電源を切り、ラック (ケース) から取り出します。(静電気、バッテリーショートに注意して下さい)
2. ショートピン (SP1) を抜きます。(MPC-1000 の場合は SP4 です)
3. PC とパソコンをプログラムケーブルでつなぎます。
4. FTMW の SYSLD2000/2100 ボタンを押してシステムローダを起動します。
5. Commport を選択して下さい (FTMW と同じです)

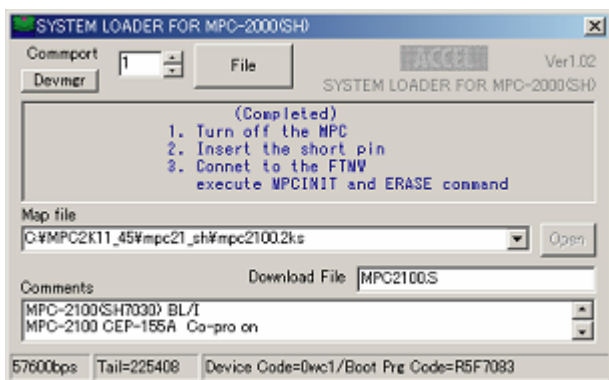




File ボタンを押して「準備」で展開したマップファイル (*.2ks) を選びます。



MPC の電源オンで作業を開始します。
メッセージが Erasing (消去中) → Loading(転送中) へ変わります。



完了です。
MPC の電源を切ります。
SP1 を刺してラック (ケース) に戻します。
MPC の電源を入れます。
FTMW と接続して表示されるバージョン番号を確認します。
初期化 (MPCINIT,ERASE) を行います。

最後に VER コマンドでバージョンを確認します。

```

VER
MPC-2100(SH7030) BL/I 1.12_30 2010/03/05
All Rights reserved. ACCEL Corp. .T32
#MPCINIT
#ERASE
142*
#

```